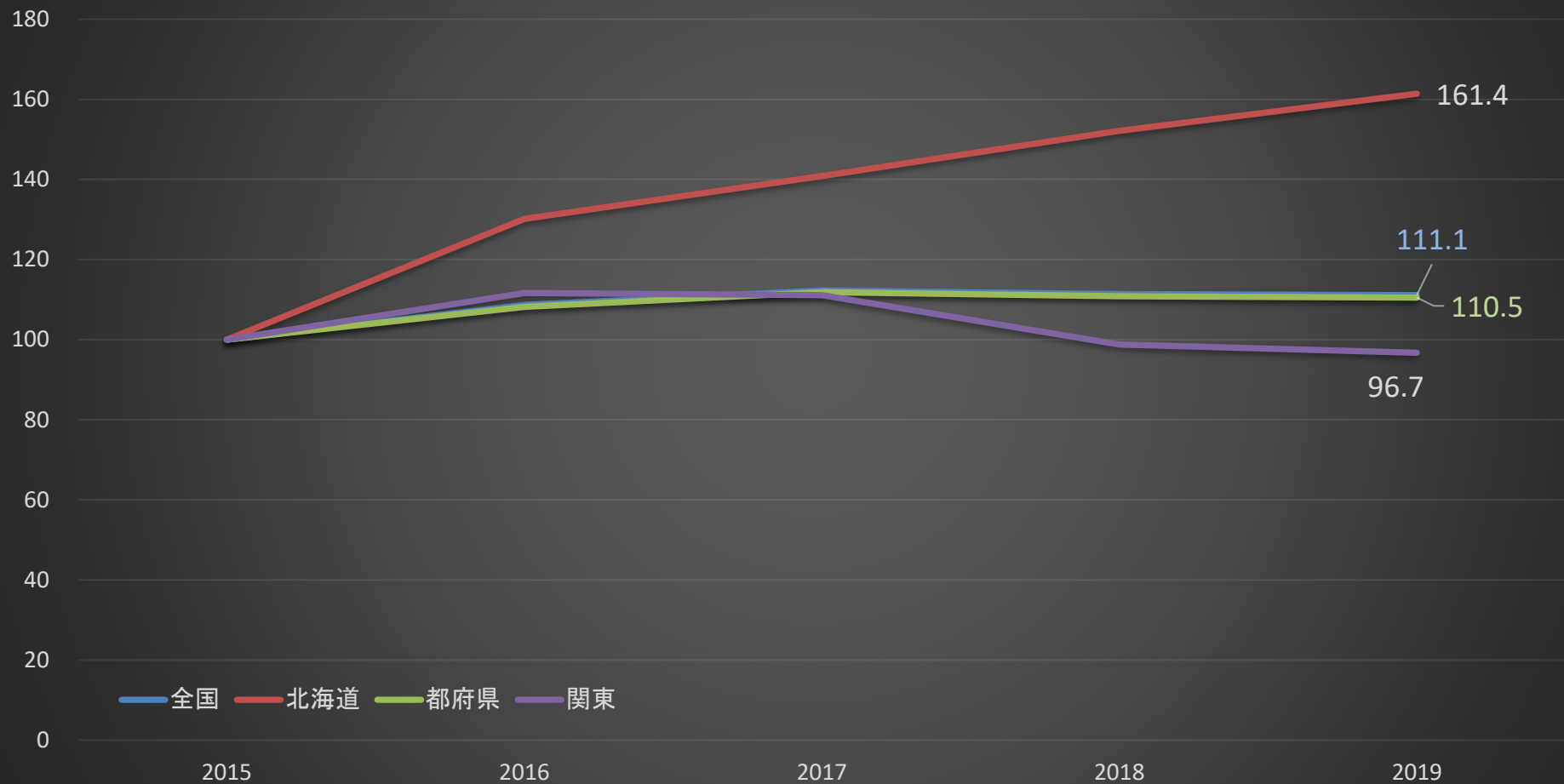


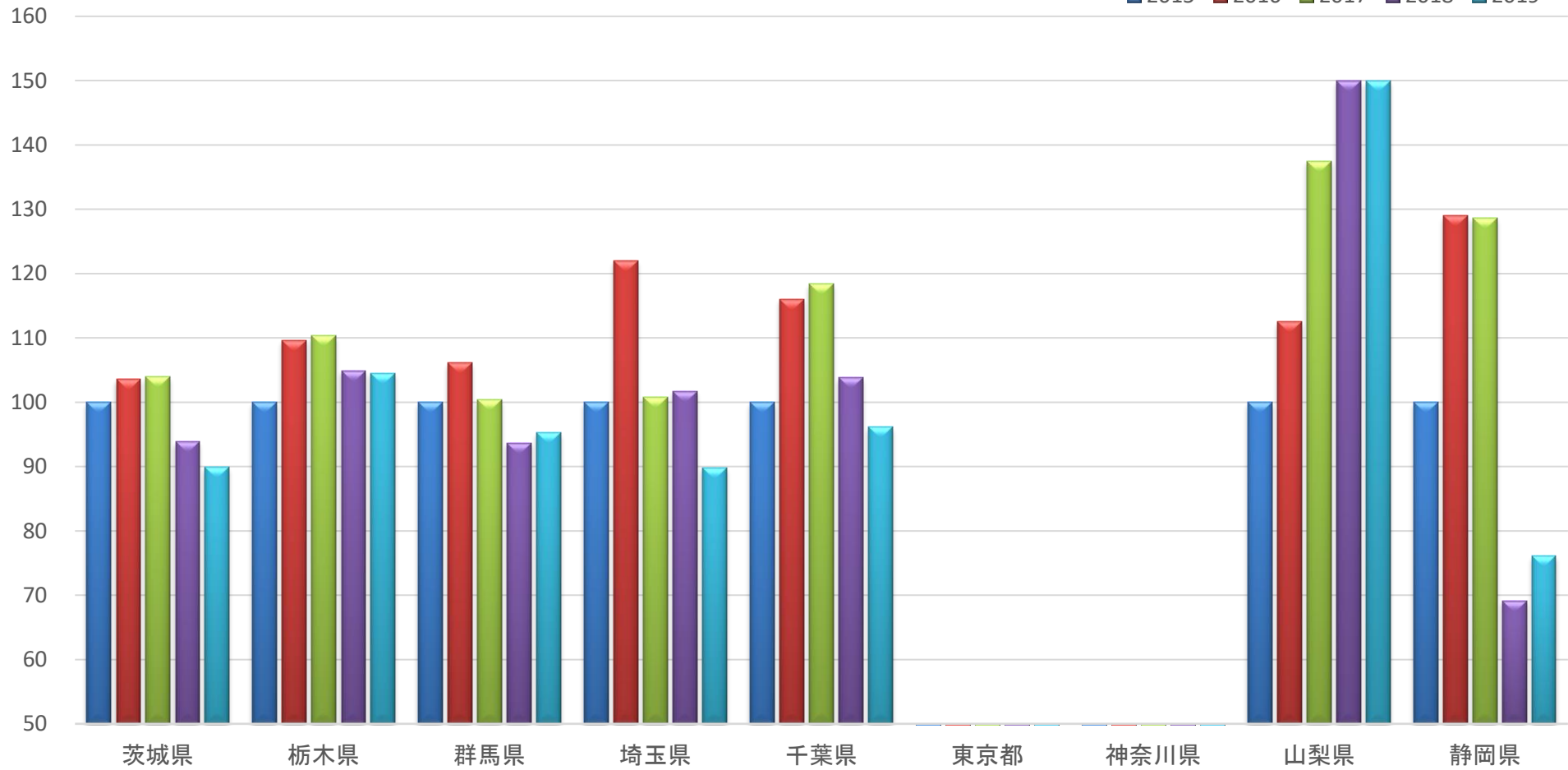
過去5年間の飼料作物（WCS用稲）作付面積の推移（2015年=100）



- 北海道は増加傾向で推移しており、過去5年間で6割程度増加した。
- 都府県では2015年に比べ、2019年産は1割程度増加して維持している。

過去5年間の管内飼料作物(WCS用稲)作付面積の推移(2015年=100)

■ 2015 ■ 2016 ■ 2017 ■ 2018 ■ 2019



- 過去5年間で最も作付面積が伸びているのは山梨県1.5倍。
- 2017年産までは全ての県で増加していたが、2019年産の増加は2県のみ(栃木県、山梨県)。
- 東京都と神奈川県は作付け実績はない。

飼料作物作付面積(WCS用稲)

(単位:ha)

	2015	2016	2017	2018	2019
全国	38,200	41,500	42,893	42,545	42,450
北海道	355	462	500	540	573
都府県	37,900	41,000	42,391	42,006	41,877
関東	4,078	4,553	4,532	4,028	3,944
茨城県	586	607	609	550	527
栃木県	1,550	1,700	1,710	1,626	1,620
群馬県	554	588	556	519	528
埼玉県	118	144	119	120	106
千葉県	948	1,100	1,123	984	912
東京都	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-
山梨県	8	9	11	12	12
静岡県	314	405	404	217	239

資料:作物統計(毎年収穫期時点)